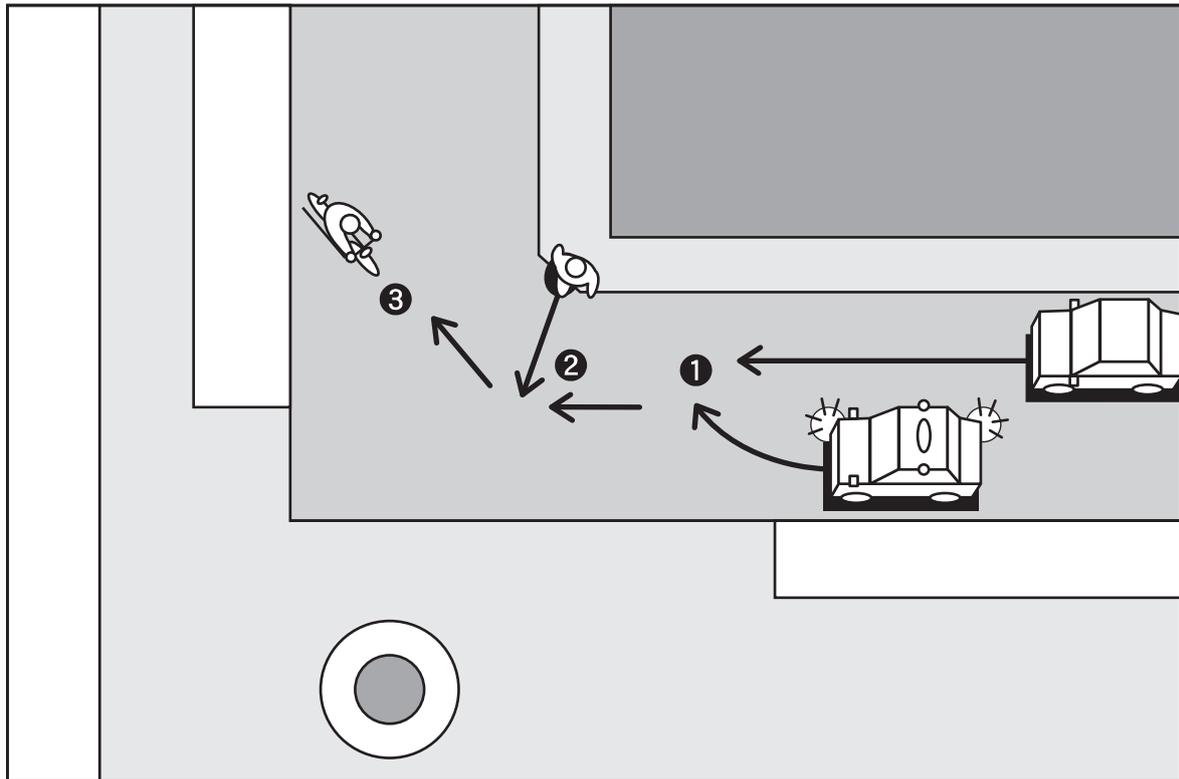


〔タクシー 1〕 駅前のタクシー乗り場からの発進



1 . 主な危険要因の例

- ① 後続車が接近しており、このまま発進して右に進路変更すると衝突する危険がある。
- ② 前方右側に歩行者が見えるが、この歩行者が横断してくるとはねる危険がある。
- ③ 前方から自転車が接近しており、このまま進行すると衝突する危険がある。

2 . 安全運転の例

発進していくときは、必ず後方の状況を確認し、後続車が接近しているときは後続車が通過するのを待つ。

歩行者や自転車の動きにも目を配り、横断しそうな歩行者や自転車があるときは先に横断させる。

駅前は車や自転車、歩行者が交錯する場所なので、スピードを落として進行する。

3 . 乗務員指導のポイント

タクシーの乗務員は、乗客を乗せるとすぐに発進する傾向があるので、発進する前に一呼吸置いて、必ず後方の状況を確認するよう指導する。

駅前のロータリーでは車だけでなく自転車や歩行者にも注意が必要だが、特に自転車の場合は逆行してくることがよくあるので、その動向に十分注意するとともに、スピードを落として進行するよう指導する。